



慶應義塾大学ビジネス・スクール

愛鋼工業株式会社 (A)

愛鋼工業株式会社の沿革

5

愛鋼工業株式会社は昭和 33 年 5 月に創業者高海氏（現代表取締役会長：資本金 125 万円）により鉄鋼業向け保温材の製造を目的に設立された会社（本社は東京都）で、本業であった保温材以外にも昭和 39 年には非鉄化学品の子会社、昭和 41 年には鍍金化学品の子会社と多角化経営を成功裏に進め、当時開始されたばかりの東京証券取引所の店頭登録を果たすなど、成長企業としても著名な存在であった。

10

その後も、昭和 57 年には更正会社を買収し研磨剤へ進出、そして昭和 60 年には自社技術の開発に成功し脱臭剤へ進出した。このように同社は、その多角化の速度を緩めず、平成元年には米国にも脱臭剤の販売会社を設立、平成 5 年には産業廃棄物再生事業、平成 8 年には産業基盤整備基金からの債務保証により回収アルミを加工した鉄鋼業用不純物除去材“ファージド・アルミ”に乗り出すなど順調な経営を続け、日本の鉄鋼業の生産性向上に寄与したことで黄綬褒章の受賞を受けた。同社は、鉄鋼業界をはじめとする金属加工業界の発展を支えた会社として金属業界では知られた存在であった。

15

昭和 9 年には住友金属工業などから出資を受け資本金も 19 億円を越えるまでになっていたし、平成 9 年には通産省の「民活法 16 号イ」による特定施設の認定を得て、アルミ缶リサイクル事業にも進出準備を進めていた。

20

本ケースは「経営再建論」の講座のために作成した。社名や氏名は仮称である。現在破産手続き中につき複写を禁じる。（許斐義信）

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール(〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp)。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

Copyright© 許斐義信 (2010 年作成)